



NEW STYLE ONE MAKE RALLY

Racing Development
TRD

Vitz challenge



MAGICAL CARBON
HASEPRO



トヨタ部品長野共販株式会社



TOYOTA



2009/10/25 Round 5 in 長野

紅葉シーズンの菅平高原

TRDヴィッツチャレンジ2009 いよいよ最終決戦!!!

2009年10月25日(日)、今シーズン最終ラウンドとなる『TRDヴィッツチャレンジ Round 5 in 長野』が長野県菅平高原周辺で開催された。

一時は季節はずれの台風が懸念されたが、当日は早朝から過ごしやすい気候となり、最終戦にふさわしいコンディションとなった。

また、優雅な紅葉美はもちろん、りんごの収穫時期とも重なり、彩り豊かな秋の菅平高原に、鮮やかなヴィッツラリーカーがさらに色を足した。

今回の参加台数は42台。前ラウンドより若干少なかったが、今シーズンよりスタートしたクラス5(学生クラス)には5校5台がエントリー。クラス5設立2年目となる来シーズンの参戦を目指し、今ラウンドにチャレンジする学校が参加したことで、今シーズン最大の盛り上がりを見せることとなった。

各々の活動について語り、励ましあう学生たちの姿には、将来の自動車レーシングに希望の光を見い出せるようであった。



早稲田大学、日本自動車大学校、トヨタ自動車大学校、新潟大学、高山短期大学が参戦。クラス3にも2台の学生チームがステップアップして活躍中である。

RALLY DATA

Round 5 in 長野

- 主催
チーム・プロクルーズ(T-PROCREWS)
- 開催日
2009年10月25日(日)
- 開催エリア
長野県内
- スタート会場
菅平高原裏太郎駐車場
- サービスパーク
菅平高原裏太郎駐車場
- ゴール会場
ベル・フレール鈴蘭館
- セクション数
2
- SS本数
7本
- SSトータル距離
11.5km
- 総走行距離
約110km
- 参加台数
42台
Class 1 10台
Class 2 5台
Class 3 8台
Class 4 14台
Class 5 5台
- 完走台数
39台 (リタイア3台)
- 取材媒体

株式会社 三栄書房
WRCプラス

株式会社 芸文社
プレドライブ

株式会社 JAF出版
JAFスポーツ



スタート地点は菅平高原の中でも須坂市側にある「裏太郎スキー場駐車場」。会場のすぐ横を通る大笹街道にはヴィッツチャレンジ開催を伝えるのぼりが立てられ、観光客も興味深い様子で会場に目を留めていた。

早朝からのレキを終了した参加者は、受付・車検とスタートへの準備に余念がない。



前ラウンドで、クラス1(1500ccオープンクラス)とクラス2(1500ccチャレンジクラス)のシリーズチャンピオンはすでに決定しているが、クラス3(1000ccオープンクラス)とクラス4(1000ccチャレンジクラス)は、わずか1ポイント差で上位が未だひしめき合っており、「今回のラリーを制したものが、シーズンを制す」という、前年同様、最終SSまで気を抜けないコンペティティブなラリーが予想される。

各々さまざまな思いを秘め、競技車両は1号車10時スタートをかわきりに、黄色・赤色に染まった菅平のステージへ。

今回のSSコース設定

■ SS1 - MINENOHARA_U

峰の原スキー場駐車場から整備道路を数百メートルを登るパイロンドート。

■ SS2/SS5 - SHIMOHATTYOU

昨年からコースに加わった舗装林道SS。距離はそう長くないものの、コーナーが多様で変化に富んでおり、思いのほかタイム差がつきやすいコース。

■ SS3 - OHYAFUDO_S

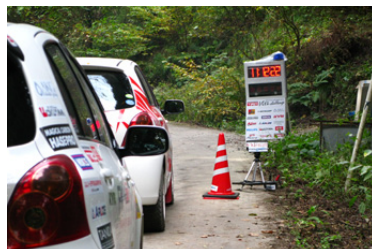
例年長野ラウンドの勝負どころとなる舗装林道。2.4kmのショートSS。

■ SS4/SS7 - MINENOHARA_D

SS1の逆走。逆走することで下りSSとなる。パイロンドートSSが3本ある今回は、コースに変化をもたせる工夫がされた。

■ SS6 - OHYAFUDO_L

SS3よりスタート地点をやや下側に移した3.8kmのロングSS。



セクション1(午前)を終えた選手たちはサービスパーク「裏太郎スキー場駐車場」に戻り、セクション2(午後)に向けたサービス後、鈴蘭館でのひとときの昼食タイム。どの席もセクション1までの成果で話題は持ちきりだ。

ここで再び鋭気を養った選手たちは、セクション2へとチャレンジを続ける。

ヴィッツラリーカーは今日一日のラリーを終え、次々とゴールする。

表彰式前のひとときにおいては、シリーズを通して戦ってきたライバル同士がお互いの健闘を称えあう姿が多く見受けられ、TRDヴィッツチャレンジらしい、すがすがしい光景をみせていた。

12月5日に開催されるトヨタテクノクラフト横浜本社内にてサンクスパーティ(シリーズ表彰式)をもって、今シーズン全てのイベントが終了となる。

例年同様、競技中とはまた違った選手たちの笑顔が待ち遠しい。



優勝	加藤 剛／柳沢 清人
2 位	赤木 攻／赤木 弥生
3 位	鎌野 賢志／前島 俊彦



優勝	内田 滋／前田 篤
2 位	山岸 健／竹田 充



優勝	早稲田大学 (吉久 彰人／関根 慎二)
----	---------------------



優勝	岡田 厚志／青山 茂樹
----	-------------



優勝	新井 祐一／小泉 雅之
2 位	鈴木 歩／平石 康仁
3 位	小林 直広／羽澄 みどり
4 位	西能 徹／波田 隆志

主 幹：TRDヴィッツチャレンジ事務局（株式会社プロクルーズ内）

おかげさまで「ニュースタイルワンメイクラリー TRDヴィッツチャレンジ2009」を無事終了することができました。
これからもTRDヴィッツチャレンジをよろしくお願い申し上げます。